

新年度の主な取り組みを価値創出プロジェクトごとに紹介します

プロジェクト1 誰もが活躍する共生のまち ～違いを認め合い、さまざまな人が活躍できるまち～



外国人市民の生活相談に応じる市民相談窓口を充実

- ◆外国籍の皆さんへの支援
 - ・外国籍市民相談窓口を運営 700万円
 - ・外国籍の中学生へ日本語をオンラインで支援 129万円
- ◆市民・職員の共生意識向上に向けた取り組み
 - ・共生社会づくり×文化芸術フェスタの開催 302万円 **新**
 - ・ユニバーサルデザインの安曇野市役所を目指して職員研修を実施 55万円 **新**
- ◆公園施設のユニバーサルデザイン化の加速
 - ・室山アグリパーク、下長尾公園トイレをバリアフリー化 8,328万円

プロジェクト2 選ばれ続けるまち、安曇野 ～若者や子育て世代に選ばれ続けるまちへ～



若い世代をターゲットに作成した移住プロモーション動画「心地よさと暮らす、安曇野物語」

- ◆若者が安曇野で働きたいと思えるように
 - ・大学生を対象に市内企業をバスで巡るオープンファクトリーを実施 292万円 **新**
 - ・中学生を対象にキャリアフェスティバルを開催 522万円
- ◆経済活性化に向けた企業誘致としごと創出
 - ・北穂高地区に予定している新たな産業団地造成に向けて企業誘致 359万円
 - ・地域資源・市内企業と都市部の企業をマッチングさせ新ビジネスを創出 374万円 **新**
 - ・リモートワーカーを育成し多様な働き方を推進 997万円
 - ・奨学金返還制度を設ける中小企業を支援 200万円 **新**
- ◆移住定住施策の取り組み
 - ・子育て世代・若者をメインターゲットに安曇野の暮らしを発信 6,044万円
- ◆選ばれるための観光 PR
 - ・観光メタバースを活用したプロモーション 900万円
 - ・台湾からの訪日教育旅行を誘致 282万円
 - ・企業の福利厚生休暇を活用した旅行を誘致 330万円 **新**



台湾からの訪日教育旅行を誘致 市内の子どもたちと交流

価値創出プロジェクトとは？

市のまちづくりの基本となる総合計画。令和5年から令和9年までの指針となる「第2次総合計画後期基本計画」では、安曇野の新たな魅力や価値を創出し、すでに存在する多くの魅力を高め、価値として認識してもらうため5つの「価値創出プロジェクト」を設定しています。



- プロジェクト1 誰もが活躍する共生のまち
- プロジェクト2 選ばれ続けるまち、安曇野
- プロジェクト3 AZUMINO ブランドの発信
- プロジェクト4 文化・芸術中核都市の実現
- プロジェクト5 アウトドア・スポーツの聖地

一人一人が幸せを実感できる安曇野へ 地域の魅力を最大化

令和7年度
一般会計予算 502億5,000万円 前年度比 +2.7%



安曇野の魅力を最大限発揮できるよう、総合計画に定める5つの価値創出プロジェクトを中心に事業の選択と集中を行いました。予算の概要と主な事業を紹介します。

問財政課 Tel.71-2005



※万円未満四捨五入により金額の合計が一致しない場合があります。また同様に構成比の割合が100%にならない場合があります。

会計別予算

行政運営の基本となる一般会計のほか、保険料や財産区など特定の事業を行う特別会計、独立採算の上下水道事業会計の予算は次のとおりです。

会計名	令和7年度予算	前年度比
一般会計	502億5,000万円	2.7%
特別会計	213億6,396万円	1.2%
総計	716億1,396万円	2.2%

水道事業会計	令和7年度予算	前年度比
収益的収入	22億6,377万円	△1.0%
収益的支出	20億7,316万円	1.1%
資本的収入	2億7,603万円	25.1%
資本的支出	19億9,865万円	△1.7%
下水道事業会計	令和7年度予算	前年度比
収益的収入	37億8,083万円	0.8%
収益的支出	37億6,193万円	1.3%
資本的収入	23億613万円	44.4%
資本的支出	33億7,667万円	6.6%